

会 議 録

会議の名称		令和5年度第3回守谷市文化財保護審議会		
開催日時		令和6年3月19日（火） 開会：10時30分 閉会：12時00分		
開催場所		中央図書館 集会室1		
事務局（担当課）		教育委員会 生涯学習課		
出席者	委員	鈴木委員、松本委員、大原委員、増記委員、根本委員 小田野委員 計6名		
	その他			
	事務局	福島次長、石塚主任、宮澤主事、甲斐主事		
公開・非公開の状況		<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開	傍聴者数	0人
公開不可の場合はその理由		文化財の指定に関わる調査報告に非公開事項が含まれるため		
会議次第		1. 開会のことば 2. あいさつ 3. 自己紹介 4. 議 題 (1) 文化財の指定に関わる調査結果の報告 (2) デジタルミュージアムについて 5. 報告事項 (1) 令和6年度事業概要について ①令和5年度文化財保護事業報告 ②令和6年度文化財保護事業計画 6. 閉会のことば		

確定年月日	会議録署名
令和6年3月29日	鈴木 康男

審 議 経 過

事務局：定刻になりましたので、ただいまから令和5年度第3回守谷市文化財保護審議会を開会します。

本日の会議には8名のうち6名の委員が出席されておりますので、守谷市文化財保護審議会条例第7条第2項の規定により会議は成立しております。

また、「守谷市審議会等会議の公開に関する指針」に基づきまして、本会議を一部公開としましたが、傍聴希望者はありませんでしたことを併せてご報告いたします。

なお、本日の会議録は、後日、市ホームページにて公開いたします。

その際、ご意見と併せて、発言者のお名前を記載させていただきたいと思いますがよろしいですか。

なお、非公開の部分につきましては公開いたしません。

<了承>

事務局：では、鈴木副会長からご挨拶をお願いいたします。

<鈴木副会長挨拶>

事務局：次第に沿って会議を進めます。本日の会議は、12時00分までの約1時間30分を予定しておりますので、ご協力をお願いします。

それでは、議事に入ります。

なお、「議題（1）文化財の指定に関わる調査結果の報告」は所有者の意向により、非公開とさせていただきます。

議事の進行につきましては、守谷市文化財保護審議会条例第6条第2項の規定により鈴木副会長をお願いします。

<議題（1）文化財の指定に関わる調査結果の報告について：非公開>

（所有者の意向により、指定候補の文化財に関する詳細を公開することについて了承を得られないため非公開。）

<議題（2）デジタルミュージアムについて>

鈴木副会長：「議題（2）デジタルミュージアムについて」事務局から説明をお願いします。

事務局：前回の文化財保護審議会でのようにしたら親しみを持っていただける

デジタルミュージアムになるかを話し合っていました。皆様から頂いたご意見をふまえ、トップページに桜の画像や四季の里公園の画像を掲載し、守谷市公式キャラクター「こじゅまる」などポップなイラストを配置しました。また、「文化財」と「刊行物」などページを分けて、興味のある分野を検索しやすいようにしました。前回より親しみやすいデザインになったと思います。こちらをご覧ください。

審議委員：とても良くなりましたね。

事務局：ありがとうございます。こちらは3月25日（月）から公開する予定です。今は図書館のページからしか見られませんが、市役所のトップページから見られるようになります。より皆様に見ていただけるようになると思います。文化財のページに入ってみましょう。

このように、石槍、勾玉など中央公民館2階に展示していた、守谷市の遺跡から出土した土器一つ一つをデジタル化し、写真で見られるようにしました。サイズや出土した場所も掲載しています。

常滑焼の大甕は3Dで見られるようになっています。中や底面、補修した部分など細かいところを拡大したり回転しながら全方向から見るができます。

鈴木副会長：公民館まで出向いて見る方は限られているので、市のホームページから誰でも見られるのはいいですね。

事務局：刊行物は全文読めるようになっています。民俗芸能の音声資料や映像資料も公開しています。「地図」のページでは年代ごとの都市計画図を重ねて見られるので昭和48年から令和4年までの守谷市の発展の様子を知ることができます。文化財マップや遺跡情報システムも載せています。そのほか、ふるさとかるたのページもあり、読み札の音声がついています。

小田野委員：デジタルミュージアムは公式サイトからどのように検索するのですか。

事務局：守谷市公式サイトの下部に「守谷市デジタルミュージアム」のバナーを設け、そこから見られるようにします。スマートフォンからも見られます。

では、ここからは令和6年度のデジタルミュージアムのコンテンツの追加についてご報告します。まず、八坂神社の山車を3D化し公開します。

さらに子ども向けのわかりやすいページを作成します。可能なら学校の授業で子どもページを活用してもらい、自分たちが住む守谷市にはこんな遺跡があるのだ、そこからこのような文化財が発掘されたのだということを知ってもらえたらと考えています。

参考までに他市町村の子どもページをご覧ください。このように、大人も子どもも楽しみながら学べるようなページにしたいと考えております。

鈴木副委員長：以上で議題についてはよろしいでしょうか。では事務局より報告事項をお願いします。

<報告事項>

- (1) 令和5年度文化財保護事業報告資料の通り
- (2) 令和6年度文化財保護事業計画資料の通り

事務局：報告事項については以上です。

<閉会の言葉>

鈴木副会長：これもちまして、議事は終了いたしました。
本日は、ありがとうございました。